



学校教育目標 『ふるさと伏見を愛し、未来を拓く生徒の育成』

〈育成を目指す資質・能力〉①課題解決に向け、自ら学び習得した知識・技能を活用する力

②自分を愛し、互いの個性を尊重し、協働していく力

③自らを律し、能動的に行動する力

1. 目指す生徒像

- ・自ら学ぶ意欲と力を持つ生徒
- ・互いを認め、自らを律することのできる生徒

『自ら学ぶ力』と『自ら律する力』を高める

「学校教育の重点」より

2. 目指す教職員像

- ・職責を自覚し、常に自己研鑽に務め、教育の質の向上を目指す教職員
- ・豊かな愛情を持ち、一人一人を大切にし、生徒の自己実現のための協働・協汗できる教職員

3. 目指す学校像

- ・互いに信頼し合い、安心して学ぶことができる学校
- ・「このクラスでよかった」「伏見中でよかった」と生徒、保護者、教職員が信頼と誇りを持てる学校

【学校経営方針】

1. 子どもの命を守りきる。
2. 育成を目指す資質・能力を明らかにし、カリキュラム・マネジメントの視点を持って実践を進め、学校教育目標の達成を図る。
3. 一人一人の教育を受ける権利を保障し、未来の社会を支えていく人間を育成する。
4. 「困り」を抱える子ども一人一人に対する支援を行い、公教育の使命を果たす。
5. 校内研究のテーマを通して授業改善を図り、日々の授業と家庭学習の連動を通して、自学自習の習慣化を図る。
6. 本校のレガシーである図書館教育を推進するとともに、新たに導入される GIGA スクール構想を定着させるなかで、主体的・対話的で深い学びを重視した授業を実践し、学びの質を高める。
7. 総合的な学習の時間やすべての教科・領域において、キャリア教育を柱とした教育活動を推進し、進路保障に努める。
8. 9年間を見通した学習指導・生徒指導など校種間連携・接続を推進し、小中一貫教育目標の達成を目指す。